

Q2 人間の安全保障の考え方をどのように世界に浸透させていったの?

A2 国連での活動や基金の設置などを行ってきました。

人間の安全保障の考え方は、二国間支援を含むが国の開発協力の根本にある指導理念として国際協力大綱にも示されていますが、日本は1990年代後半から、人間の安全保障を実現するため、国際社会に対しても継続的な働きかけを行ってきました。

ひとつは、人間の安全保障を実現するための国際協力を行う際に、どんな国際機関や国でも活用できる指針の作成です。2001年、国連難民高等弁務官だった緒方貞子さんとノーベル経済学賞を受賞したアマルティア・センさんが共同議長を務め、12人の有識者で構成される「人間の安全保障委員会」を創設。2年ほど議論を重ねて人間の安全保障の概念をまとめ、国際協力を進める人たちが納得できる指針を作成しました。03年に同委員会は報告書をコフィー・アナン国連事務総長に提出。さらに9年をかけて国連加盟国の間で綿密な議論を重ね、12年の国連総会で人間の安全保障に関する共通理解を形成した国連総会決議が国連加盟国の全会一致で採択されました。現在ではその共通理解に沿って、各国がさまざまな国際協力の施策を行っています。

もうひとつは、日本主導で1999年に国連で立ち上げた「人間の安全保障基金」です。「人間中心主義」の考え方にに基づき、実際に脅威にさらされている人々から、その脅威を取り除くために活用されています。さまざまな国から集められた基金（日本はこれまでに約468億円を拠出）は、これまで99の国、257件のプロジェクトに使われています。

これらの取り組みを始めた当時は、多くの国から「人間中心主義ってなんですか?」と聞かれましたが、今では国連などの会議で「人間を中心に据えましょう」という言葉が当たり前のように飛び交い、人間の安全保障の考え方が定着してきたことを実感します。



上：貧困、気候変動、過激派の暴力によって女性と子どもが弱い立場に置かれているカメルーン極北州では、コミュニティの力をつけるプロジェクトが人間の安全保障基金で実施された。子どもの教育支援はそのひとつだ。
下：東ティモールでは2002年の独立後も混乱が続く多くの家族が影響を受けた。彼らへの支援が人間の安全保障基金で行われた。
ともに© UN Photo / UNTFHS



左：アフリカ地域でも人間の安全保障を推進。トウルカナの遊牧民(ケニア)のように定住を望まない人々への支援もその一環だ。
下：エクアドルの北部境界地域では、経済やコミュニティ、政治、健康、教育など多様な分野で人間の安全保障の改善が行われた。写真は、保健所を訪れた母子。
ともに© UN Photo / UNTFHS



Q1 なぜ日本は人間の安全保障を重視するの?

A1 一人ひとりの命、生活、尊厳が守られなければ、世界の平和と安定はないからです。

冷戦終結後、世界中で民族紛争やテロなどが頻発し、国家が国民を守ることが難しい状況が増えていきました。さらに国境を越える犯罪や感染症の広がり、環境問題など、人々の生活を脅かす要因が多様化・複雑化するなか、世界の平和と安定のためには、国を守る「国家の安全保障」という考え方だけでなく、人間一人ひとりの命と生活と尊厳を多様な脅威から守る「人間の安全保障」という考え方が必要だという認識が少しずつ広がっていきました。

国際社会で最初に人間の安全保障の概念が示されたのは、国連開発計画（UNDP）が1994年に発表した人間開発報告書でした。当時の小渕恵三総理は人間の安全保障を強く支持し、21世紀を人間中心の世紀、つまり人々を大切に作る世紀にすると宣言しました。その方針は歴代の内閣に受け継がれ、人間の安全保障は外交の重要な柱に据えられ、日本政府はこの考え方を国際社会に浸透させる努力を続けてきました。菅義偉総理大臣も今年9月の国連総会での演説で、



2020年9月の国連総会で演説する菅総理。
© UN Photo / Loey Felipe

新型コロナウイルス感染症の拡大は人間の安全保障の危機であり、新たな時代の人間の安全保障の考え方に立ってさまざまな危機を乗り越えていく必要があることを表明しています。

一人ひとりの命、生活、尊厳が守られ、恐怖と欠乏からの自由を得るためには、個人の能力を強化し、多様な脅威から人々を守ることができる強い社会をつくる必要があります。国際協力はこの人間の安全保障の考え方に基づいて行われるものだということを、今では多くの国と共有しています。

教えて! 外務省 / 知っておきたい国際協力 26



日本は国際協力において「人間の安全保障」の考え方を大切にしている。とくに1990年代後半からは日本政府が主導し、その概念を国内外に広めてきた。

今月のテーマ

人間の安全保障

Q3 SDGs (持続可能な開発目標) とは関連があるの?

A3 SDGsの「誰一人取り残さない」という目標は、人間の安全保障の考え方に基づくものです。

SDGsは、持続可能でよりよい社会を実現するための17のゴールと169のターゲットであり、人に焦点を当てた「誰一人取り残さない」という目標は、人間の安全保障の考え方に基づくものです。

そこで大切なのは、人間の安全保障の考え方に沿ってSDGsを達成することです。たとえば貧困削減のために国が手厚い生活保護を続けたとしても、一人ひとりの生活、尊厳が守られなければ、生きるよこびや働くよこびにはつながりません。しかし職業訓練を受けて職を得たり、小さな事業を起こしたりで

きれば、人は自分の力で生きていくことができます。一人ひとりに寄り添って、その人が自立し、充実した暮らしを営めるように考えることが必要なのです。

2030年までにSDGsが達成されたとしても、世界から課題がなくなるわけではありません。新たな脅威が生まれるかもしれませんし、さまざまな危機も訪れるでしょう。そうした困難を乗り越えるときに必ず考えなければいけないのが人間の安全保障です。国際社会のなかで私たちが忘れることなく言い続け、取り組んでいかなければならない大切な概念なのです。



©DLE



答えてくれた人

外務省 地球規模課題総括課 課長補佐 森田しずか(もりたしずか)さん
1998年外務省入省。エジプトでのアラビア語研修を経て、在シリア日本大使館に勤務。その後本省でアフガニスタン復興支援、IAEA核不拡散、女子差別撤廃条約の履行などの業務を経て、2017年から現職。人間の安全保障を担当。